

社会調査データの共同利用推進—共同利用データの管理方法ならびにプラットフォームの整備

社会調査データ提供リスト：

- ・日米欧七か国国際比較調査
- ・アジア・太平洋価値観国際比較調査
- ・環太平洋価値観国際比較調査
- ・東アジア価値観国際比較調査

※社会調査データの詳細は社会調査グループ芝井さんのポスターをご覧ください。

社会調査グループ：

- 前田 忠彦（センター長）、芝井 清久、田中 康裕
- ソーシャルビッグデータグループ：
- 越前 功、二瓶 美紀、齊藤 舞、町屋 広和（発表者）

目指す姿

社会調査データ提供事業



データ

+

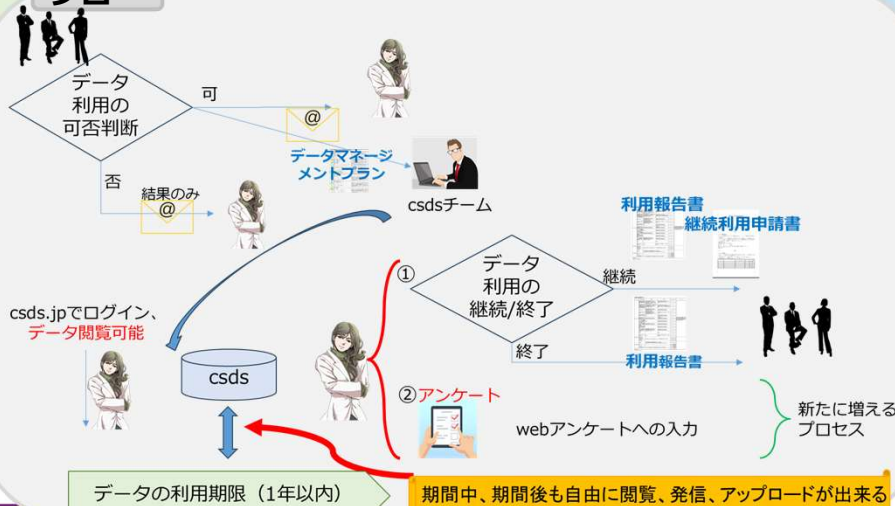
csdsプラットフォーム



ソーシャルビッグデータ事業
共同利用データの管理方法ならびに
プラットフォームの整備

社会調査データの
共同利用推進

フロー



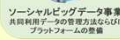
現時点まで活動

社会調査データ提供事業



+

csdsプラットフォーム



ソーシャルビッグデータ事業
共同利用データの管理方法ならびに
プラットフォームの整備

連携：

- ・社会調査データ提供事業とソーシャルビッグデータ事業との連携

ドキュメント整備：

- ・利用規約等の作成、整備

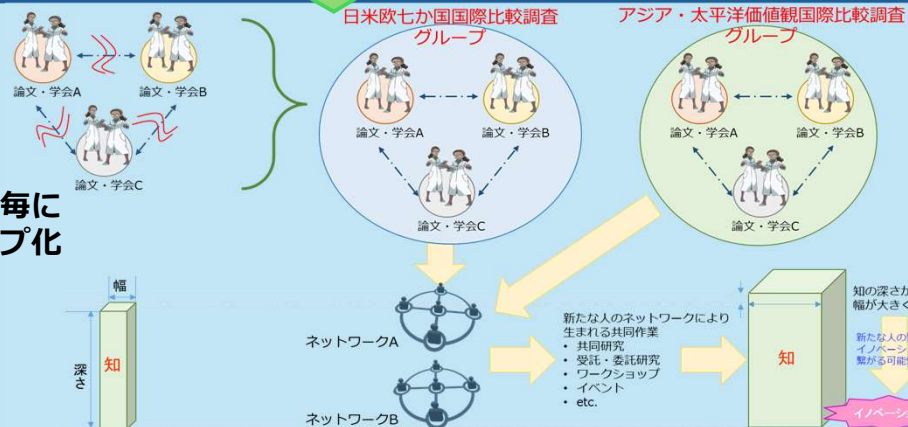
システム：

- ・システム構築・改修（委託→ログ機能追加、アップロードファイル形式の増加、研究分類のグループ化など）
- ・セキュリティ脆弱性診断

※)前年度まで黒文字、今年度赤文字

狙いと方法

提供するデータ毎に
利用者をグループ化



2024年度運用開始リリースを目指す

2024年度リリース以降の活動

利用者の声を収集し活かす：

- ・実際の利用者にテストで使ってもらい継続して声を収集する
- ・リリース以降利用するwebアンケートの構築して、利用者の声から改善に向ける今後のPDCAを回す仕組みの構築する

ドキュメント整備：

- ・利用規約・ポリシーの整備に不都合があれば改定し問題を一つ一つクリアする

システム：

- ・今までの要望にテスト利用者の要望を加え改修する
- ・セキュリティ強化による安心・安全なオンラインの場を実現する

グループ：

- ・情報量が多く活発なコミュニティに盛り上げる
- ・利用者を拡大する
- ・利用者同士の発信を促進する
- ・利用者間のコミュニケーション増大するイベント等を実施する